

水難救助へ水上バイク2台

県消防学校に日本財団が寄贈

県消防学校(山口市)は2日、日本財団(東京都)から水上バイク2台の寄贈を受けた。同校は全国に先駆けて水難救助訓練に水上バイクを取り入れ、大島商船高等専修学校(大島町)の3台を借りて訓練を重ねてきた。その取り組みを知った財団が寄贈を申し出た。同高専の棧橋であった寄贈式で、財団海洋



水上バイクを使った救助法を訓練する消防士たち

安全・教育チームリーダーの荻上健太郎さん(40)が、消防学校の植田和則校長(58)に鍵のレプリカを手渡した。水上バイクは全長3.3メートル、幅1.2メートル、一人乗り。消防学校に配備し、実習に活用する。消防学校は水難救助現場への水上バイク導入を目指して2011年度、水難救助料のファミリープログラムに水上バイクを取り入れ、同高専で実習を続けている。ゴムボートに比べ機動力に優れ波にも強く、船外機がないため水難者に安全に近づける。2日は寄贈の2台を含む計3台を使って同高専の沖で救助訓練を

披露した。県内の消防士に加え、岡山、愛媛両県から参加した消防士の計18人と教官ら人が参加。後部の救助用の板に水難者を引き上げて運ぶ手順を繰り返し返した。助右二幸教官(41)は「将来、機動力を現場で生かせるよう技術を高めたい」と話した。

(久行大輝)

住宅の設置と管理に関する条例の改正案など4件を原案通り可決した。

【上関町】議会運営委員会を開き、定例会の日程を10日から19日までの10日間と申し合わせた。議案は1億4000万円の2014年度一般会計補正予算案など17件。

日程は次の通り。
 10、11日―本会議
 16日―常任委員会
 18日―一般質問
 19日―本会議

ホーム

消防情報

カタログ

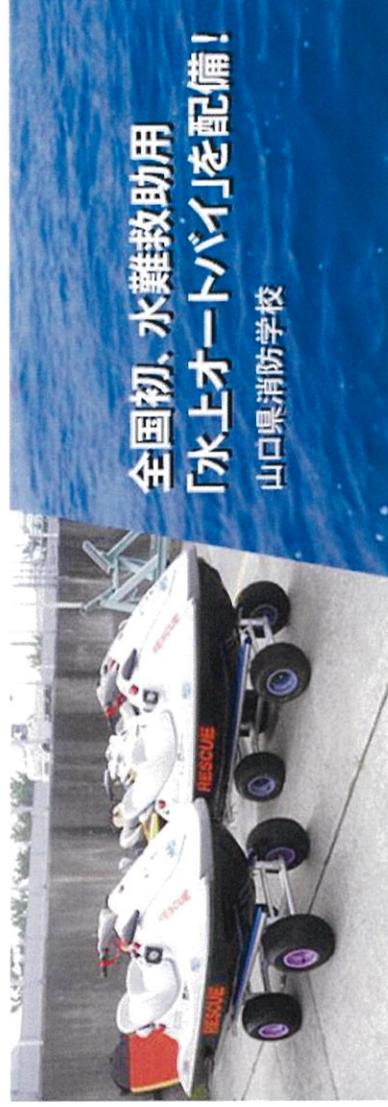
オフィシャルシリーズ

カスタムシリーズ

ショッピングカート



FIRE RESCUE EMS > 消防情報 > 我ら生産消防人・消防学校 > 山口県消防学校「全国初、水難救助用水上オートバイを配備」



日本消防情報

- 消防本部・消防署
- 消防警運団体
- 消防団
- 我ら生産消防人・消防学校
- 防災の原点を訪ねる旅

大会・イベント情報

- 全国消防救助技術大会
- 全国消防操法大会
- ステアレーレース
- イベント・訓練
- 出初式

海外消防情報

- 海外消防レポート
- F.D.N.Y.緊急医療現場での体験談

ファイアーミュージアム

- 消防車両紹介
- 消防ヘルメット

消防小説

- 赤色灯の下で、
- 救急救命士誕生
- ケニーの消防日記

平成26年9月2日、山口県消防学校に全国初となる水難救助用「水上オートバイ」2台が日本財団から寄贈されました。山口県消防学校では、平成22年度に専任教官の2名が一般社団法人ウォーター・リスク・マネージメント協会(WRMA)のウォーターパトロールトレーナー(WPT)の資格を取得、平成23年度から「独立行政法人国立専門高等学校機構大島商船高等学校」の協力を得て、水難救助科課程の教育カリキュラムにパーソナル・ウォーター・クラフト・レスキュー(PWC-R)を導入した経緯があり、平成26年第17期水難救助科入校の18名も、日本財団からの水上オートバイ寄贈式に出席し、導入された水上オートバイ2台を使用して、2日間のPWC-R講習を受講しました。



ウォーターパトロールトレーナーの鍛冶主直と寄贈された水上オートバイ

パーソナル・ウォーター・クラフト・レスキュー訓練の様子。一般社団法人ウォーター・リスク・マネージメント協会、今西講師による訓練指導。

水難救助用水上オートバイ寄贈式

・緊急救命士誕生

・ケニーの消防日記

電話・FAXでのお問い合わせ、ご注文、
メールでのお問い合わせはこちら。

TEL.0120-607-444

受付時間/9:30~17:30 (土日祝日を除く)

通話料金不要・携帯電話でもOK

FAX.0120-238-119

通話料金不要・24時間受付



メールでのお問い合わせは
こちらのフォームから

東日本大震災 消防支援
救済義援金の報告  日本赤十字社

水難救助用水上オートバイ寄贈式



水上オートバイの仕様



水上オートバイは「YAMAHA VX-Cruiser」カスタム。
水難救助用に赤色灯・サイレン・スピーカーが装備してあり、ボディの前面と両サイドにオレンジ色で「RESCUE」とロゴを配しています。最高速度は時速70km、4ストローク/4気筒.5バルブのエンジンを搭載した全長3.27mの水上オートバイです。

> 水難救助用水上オートバイ全体図





シーバードジャパン

ホーム

シーバードジャパンとは

お知らせ

活動拠点一覧

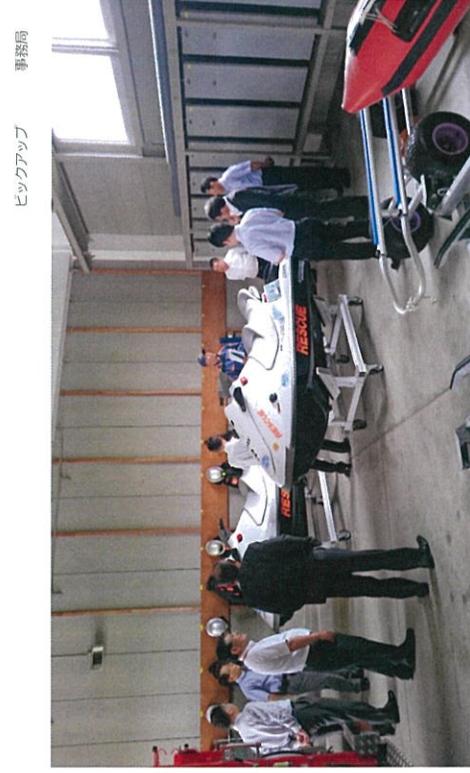
関連資料

ホーム お知らせ 各地の消防学校長にPWCCの有効性をPR

シーバード伊万里の隊員が「救助出動回
数功労」を受賞トップ シーバード伊万里、アクアスロン大会の海
上警備に協力

2015年06月08日

各地の消防学校長にPWCCの有効性をPR



ビッグアップ

事務局

山口県消防学校では、平成27年度春季中国・四国ブロック消防学校長会議を6月4日（木）、5日（金）の日程で開催しました。5日の教育施設等の視察において、中国・四国地方の各県消防学校長8人に対して、水難救助、特に海上における水上オートバイの有効性について説明を行うとともに、昨年、日本財団からシーバードプロジェクトの一環として寄贈された、水上オートバイ等や寄贈に至る経緯などを紹介しました。

本校の水難教科には、県外（岡山県、広島県、愛媛県）の消防からも入校され、今後は大分県、鳥取県等も入校を検討されていますが、東南海地震による甚大な津波被害が予測される地域の消防学校長にも、関心を持っていただくとできてました。（山口県消防学校 鍛冶英利）

[もどる](#)
[つぎへ](#)

最新のお知らせ

事務局のお知らせ（最新5件）
 四国で4番目、全国で32か所目の拠点「シーバード松山」誕生
 三重県・マリナー河芸「海のバリアフリーまつり」にシーバード出展、PR
 九州に9つ目、全国では31番目の拠点「シーバードむなかた」8月26日に開所。
 8月22日、熊本曹少年の家に「シーバードあしきた」誕生。
 待望の夏休み～事故ゼロでいきましょう！

各拠点のお知らせ（最新10件）

シーバードにいがたPortも1793名参加のトライアスロン競技をサポート
 シーバードで出会った二人が水上オートバイで結婚式！
 シーバード伊万里、子供のいかた川くたりをサポート
 シーバード御前崎「子供が描いたシーバード隊員」を展示
 「はんじやらまっす」60名、バリエーションも参加
 シーバード体験乗船に長崎から子供たちが参加
 シーバード伊万里が「24時間テレビ47 瀬海府県想いをつなぐたすきリレー」取材を受けました
 シーバード伊万里・山口隊員が「海軍関係功労者 海上保安庁 庁官表彰」受賞
 シーバード伊万里、体験乗船会に子供会25名が参加
 シーバード茅ヶ崎が小学生のライフセービング教室に協力

各拠点のお知らせ

関東	シーバード茅ヶ崎 (4)
中部	シーバード御前崎 (3)
中国	シーバード隠岐 (1)
	シーバード浜田 (2)
四国	シーバード阿波 (1)
九州	シーバード伊万里 (14)
その他	事務局 (17)

カテゴリ

お知らせ (9)
 レポート (32)